

## 平成 26 年度 研究成果報告書

### Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパⅡ講座・教授
氏名 Name	田邊 欧
専門分野 Academic Field	北欧文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代北欧児童文学における「死」の語りについての学際的研究 スーデルグランの詩に見る両義的表象をめぐる研究
<p>本年度は主に以下の点から研究を遂行した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 科学研究「死生観の文学空間—現代北欧児童文学における「死」の語り」 今年度は科学研究最終年度であったため、過去2年間のスウェーデンおよびデンマークでの現地調査に基づいた研究の総括を行った。現代北欧児童文学における「死」の表象を、スウェーデン、デンマーク両国の死生観に関する共通認識と表現方法における差異の観点から分析しつつ、その成果を2014年11月8日に北ヨーロッパ学会にて「子どもに”死”をどう語るのか—現代北欧児童文学／文化からのアプローチ」と題し発表を行った。また『輝くこどものいのち』（2015年4月：いのちのことば社発行予定）において「絵本をとおして“いのち”と“死”を子どもにつたえる」を科研のテーマと関連させて執筆した。</li> <li>2. 2015年3月25日刊行で北欧研究誌『IDUN21号』において論文「スーデルグランの詩にみる時空間の両義性—”skymning”（黄昏）をめぐる—」を発表した。</li> <li>3. 主たる研究テーマ以外の著作 <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 「Karen Blixen -運命を語り運命を生きる」『Denmark Loving vol.8』（2014年9月12日発行・シルバーストーン JP:pp.104-109）</li> <li>➤ 『カスチョール：世界の文学教育その2』（2015年4月発行予定）において「デンマーク 自然との共生の中で考え、独自の世界観を築く。自然との共生の中で、子ども自ら観察し、学ぶ自由で多様な教育がめざすもの」を執筆した。</li> </ul> </li> <li>4. 学外での講座 大阪大学・NHK文化センター連携講座「民話の宝庫 北欧の世界」講師（2014.6） 大阪YWCA：子どもと子どもの本の講座「児童文学を楽しむ特別講座」講師（2015.3）</li> </ol>	